

機械器具（18）血圧検査又は脈波検査用器具
管理医療機器 自動電子血圧計（JMDN コード：16173000）

エー・アンド・デイ デジタル血圧計 UA-1100NFC

【禁忌・禁止】

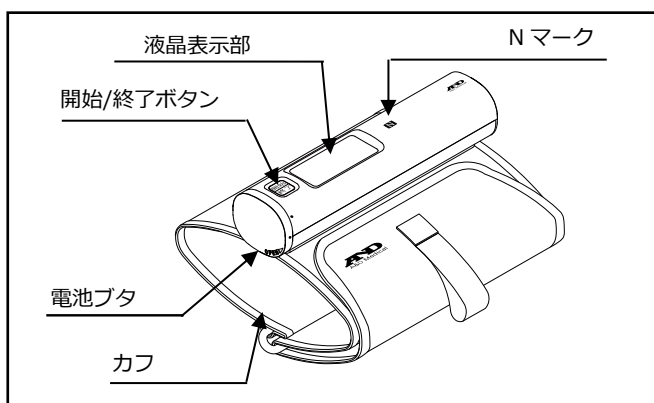
<使用方法>

（血圧計を適正にご使用頂くための注意事項です。）

- ・ 測定結果の自己判断、治療はしないでください。医師の指示に従ってください。[病気が悪化することがあります。]
- ・ 病院内の麻酔ガスなど可燃性ガスの近くで使用しないでください。[引火の可能性があります。]
- ・ 病院内の高圧酸素室や酸素 TENT 内など高濃度酸素下では使用しないでください。[発火の可能性があります。]

【形状・構造及び原理等】

（1）各部の名前 UA-1100NFC



標準付属品

取扱説明書（保証書付き）	1冊
添付文書	1枚
単4形アルカリ乾電池（お試用）	3個
クイックガイド	1枚

（2）体に接触する部分の原材料

カフ : ナイロン

（3）本体寸法及び質量

寸法 : 36(幅)×144(高さ)×31(奥行き)mm
質量 : 約 240 g（乾電池を除く）

（4）電氣的定格

電源 : DC4.5V（単4形アルカリ乾電池3個）
電撃に対する保護の形式 : 内部電源機器
電撃に対する保護の程度による装着部分類 : BF形装着部

（5）作動・動作原理

カフ内圧力を徐々に増加すると、カフ内圧力に心拍に同期した脈動現象が現れます。この脈動の出始めは小さく、加圧に従い大きくなり、やがて最大振幅を示した後、再び小さくなる山型のパターンになります。オシロメトリック法の血圧計は、この

脈動分の波形情報をマイクロコンピュータで解析して収縮期血圧及び拡張期血圧を決定しています。

（6）品目仕様等

販売型式名 : UA-1100NFC
測定方式 : オシロメトリック方式
圧力測定範囲 : 0~299mmHg
脈拍測定範囲 : 40~180拍/分
精度 : 圧力 ±3mmHg以内(カフ内圧力表示の誤差)
: 脈拍 読み取り数値の±5%以内
測定可能腕周 : 22~32cm
動作温湿度 : +10~+40℃、15~85%RH、800~1060hPa
保存温湿度 : -20~+60℃、10~95%RH、700~1060hPa
電池寿命 : 単4形アルカリ乾電池3個使用時 約400回
(室温23℃、170mmHg加圧の場合)

本製品は JIS T 1115 : 2018（非観血式電子血圧計）及び EMD規格 IEC60601-1-2 : 2014+A1:2020 に適合しています。

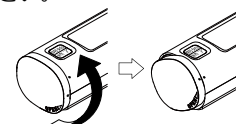
【使用目的又は効果】

健康管理のために収縮期血圧及び拡張期血圧を非観血的に測定すること。

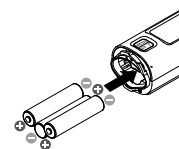
【使用方法等】

（1）乾電池の入れ方

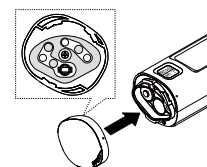
1. 電池プタの●マークが本体の●マークに合うまで、反時計回りに電池プタを回して開けてください。



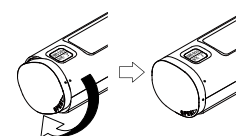
2. 新しい単4形アルカリ乾電池3個を ⊕ ⊖ の表示に合わせて入れてください。



3. 電池プタ内側と本体内側の形状を合わせてから、電池プタの●マークと本体の●マークの位置を合わせてください。



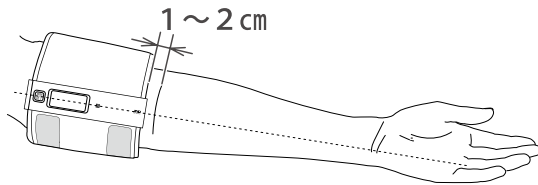
4. 本体に電池プタを少し押し当てながら、時計回りに電池プタを回して閉めてください。



取扱説明書を必ずご参照ください。

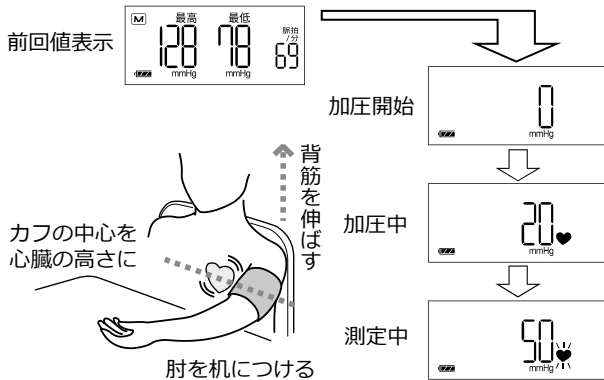
(2) カフの巻き方

1. 血圧をより正しく測定するために、着衣の袖をまくり上げ素肌へ直接巻いてください。厚手の着衣は脱いでからカフを巻いてください。
2. ひじ関節を曲げたときにできるすじから1~2cm上に巻いてください。また、血圧計本体が薬指の延長線上になるようにしてください。
3. カフと上腕の間に指が1~2本入るすき間ができるようにカフの端を引きながら上腕に巻き付けてください。



(3) 血圧測定方法

1. 正しい姿勢で座り、カフを心臓の高さに同じにしてください。
2. リラックスして「開始/終了」ボタンを押してください。前回測定値が約3秒間表示したあと、自動的に加圧を開始し、測定を行います。但し、前回測定値が記憶されていない場合は、最高血圧、最低血圧、脈拍の各エリアに「0」が表示されます。




3. 測定が終了すると測定結果を表示し、自動的にカフに残った空気を排気します。
4. 測定を途中で中止したい場合、いつでも「開始/終了」ボタンを押すと測定を中止することができます。
5. 測定結果を確認したら「開始/終了」ボタンを押して電源を切ってください。電源を切り忘れても、自動的に電源が切れます。




【使用上の注意】

<使用注意> (次の患者には慎重に適用すること)

- ・腕に重度の血行障害のある人は必ず医師と相談のうえ使用してください。[体調不良をおこすおそれがあります。]
- ・傷など未治癒の腕にカフを巻かないでください。[症状が悪化する可能性があります。]
- ・点滴や輸血を行っている腕にカフを巻かないでください。[怪我や事故をおこすおそれがあります。]
- ・糖尿病、肝臓病、動脈硬化、高血圧症等で末梢循環障害のある場合は血圧値に差が出る場合があります。また測定部位の血流が少ない場合、血管音が非常に小さい場合、不整脈のある場合、血管雑音が多い場合は、使用前に医師に相談してください。[測定値に誤差が生じたり、測定できない可能性があります。]
- ・降圧剤を使用の方は、薬の効果が切れたときに血圧が高くなる場合があります。

<重要な基本的注意>

- ・ 正確な値を測定するために背すじを伸ばして姿勢よく座ってください。カフの中心が心臓の高さと同じになるようにしてください。リラックスして安静にしてください。身体を動かしたり、おしゃべりをしないでください。運動や入浴後は数十分してから測定してください。
- ・ カフの巻き方の注意
正しく巻かないと測定できない場合があります。衣類の上から巻くと測定誤差の原因になります
- ・ 途中で測定を中止したい場合
もう一度「開始/終了」ボタンを押すと止まります。
- ・ 本機は万が一電源を切り忘れても約3分で自動的に電源が切れるオートパワーオフ機能を備えています。NFC通信完了後は約1分経過すると自動的に電源が切れます。
- ・ 表示部に「」マークが点滅した場合は、乾電池を3個同時に新しいものとお取替えください。

電池残量マーク	
	電池は十分残っています。
	電池は残り少なくなっています。
	表示が点滅する場合は、電池が消耗しています。乾電池を交換してください。

- ・ 直射日光が長時間当たる場所では使用しないでください。
- ・ ホコリ、塩分、イオウ分などを含んだ空気のない場所でご使用ください。
- ・ 傾斜、振動、衝撃などのない場所でご使用ください。
- ・ 他の医療用具や器具と接続しないでください。事故のおそれがあります。
- ・ 携帯電話など電磁波を発生する機器を近づけないでください。誤作動の恐れがあります。
- ・ 本機は、カフ内圧力が299mmHgを超えると、エラー表示し自動的に急速排気を行い、異常加圧の危険を回避します。

【保管方法及び有効期間等】

(1) 保管方法

高温・高湿・直射日光は避けてください。また、ホコリの多いところも避けてください。

長期間(約1ヶ月)使用しない場合は、乾電池を取り出してください。

(2) 耐用期間

1万回

(自己認証(当社データ)による) ※消耗部品は除く。

【保守・点検に係る事項】

<使用者による保守点検事項>

- ・ しばらく使用しなかったときには、使用前に必ず作動すること(電源が入る、加圧するなど)を確認してからご使用ください。
- ・ 汚れていたり濡れていないかを確認してください。汚れは水や中性洗剤をしみこませた布を固く絞って拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコール等の溶剤を使用しないでください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

名称：株式会社イー・アンド・デイ

住所：〒364-8585 埼玉県北本市朝日 1-243

電話：0120-514-016

1WMPD4004866A